



市民プラザ通信

2018年12月・
2019年1月号



冬もたくさん
楽しく学びました！
こども向けコース

小中学校の冬休み期間に合わせて、こども向けコースの冬講座を開講し、延べ119人の小中学生が受講しました。

中学生も対象に含んだ講座は昨年度から実施しており、今回の講座では、「プログラミング」と「陶芸」が対象でした。プログラミングでは、タブレットを使用して背景の選択、音声録音をしながら、動かしたりとプログ

ラミングし、クリスマスツリーを作りました。陶芸は自由制作で、茶碗、皿、恐竜やウサギの置物などを作っていました。

親子向け講座「えちゴクロック」ドローンパーティー」は、男の子とお父さんの参加が多く見られました。普段は触れることができない時計の針の組み立てや、ドローンの操作に大人も真剣でした。

小学生対象の料理講座「クリスマスランチ」は、クリスマスにピッタリなパーティーメニューを作りました。カップケーキのデコレーションもとても可愛くできました。

今年度のこども向けコースは、すべて終了しましたが、来年度も楽しい講座を企画して、たくさん的小中学生をお待ちしています。



ジュニアリーダーも活躍しました！

12月1日(土)にニーススポーツ体験フェアが柏崎市総合体育館で行われました。柏崎市子ども会連合会ジュニアリーダー養成研修のメンバーも、スタッフとして参加しました。



ニーススポーツ体験フェアは、障害者週間啓発事業として行われているイベントです。様々なニーススポーツ体験コーナーや遊びの広場があり、

障害のある方もない方も楽しめます。

ジュニアリーダーは、会場設営や体験ブースの運営のお手伝い、ワークショップでの作り方指導など大活躍でした。リーダーとしてしっかりと手伝いながらも、各ブースを体験して楽しむ様子も見られ、様々な体験ができた1日でした。

ジュニアリーダー養成研修も大詰めです。修了式ではそれぞれが掲げた「理想のリーダー」にされたかを考えます。



寒さも吹き飛ばす 熱い戦い！

スポーツフェスタ

12月23日(日・祝)に柏崎市総合体育館でもススポーツフェスタ(柏崎市子ども会連合会主催)を開催しました。大縄をチームの仲間と一斉に飛び、連続回数を競うロー



フジャンプ大会には7チームが参加し、見事なチームワークを発揮しました。その後実施されたドッチビー大会には13チームが参加し、白熱した試合を見せてくれました。のべ200人以上が参加した今大会は、保護者や仲間の応援にも熱が入り、大盛り上がりでした。

ローフジャンプ大会では柏崎ドルフィンズ・Kが、ドッチビー大会ではノードッチビーが優勝し、仲間たちと笑顔で喜びを分かち合いました。

真剣な勝負の合間にBGMの「U.S.A.」が流れると一斉に踊りだすなど、試合以外でも楽しむ姿が見られました。





エイジレスコース
マロンの
クリスマスケーキ
(土)に、エイジレスコ

12月8日(土)、15日
番であるショートケーキ
とは一味違ったモンブラ

ン風のケーキを作りました。ホイップクリームにマロンペーストを練りこみ、栗やヒヨラギを飾っておしゃれに仕上げました。

基本のスポンジケーキ作りに必要な分量の決め方、温度、泡立て具合の見極めなど様々なコツを学びました。出来上がった受講生のケーキは、ケーキ屋さんのガラスケースに並んでもおかしくない出来栄でした。

講座では型の代わりに厚紙を使用したり、クリームを塗るパレットナイフと回転台の代わりに普通のナイフとコピー用紙を使ったり、専用の道具がなくてもできる方法を教えて頂きました。意外な使い方に驚きの連続でした。みなさん手作りケーキで素敵なクリスマスをお過ごしください。

冬の健康料理
大好評でした！

シニアコースでは12月14日まで「冬の健康料理」講座を実施しました。

体に良い食材を使用した、冬に美味しく頂ける家庭料理をテーマに、毎回楽しく調理しました。「スンドゥブチゲ」「鶏肉と大根の胡麻味噌煮」「茶碗蒸し」などを栄養の話や、より美味しくなるワンポイントアドバイスを交えながら教えて頂きました。

全3回の中で好評だったメニューは意外にも「手作りどら焼き」でした。薄力粉、きび砂糖、はちみつなどを混ぜて生



地から作ったどら焼きは「甘すぎず、さっぱりと食べられて美味しい」「甘いものは食べない夫がペロッと食べて、美味しいと言ってくれた」など皆さんから喜んで頂けました。「炒り豆腐」も大好評の一品でした。豆腐やにんじん、しいたけなどのヘルシーな食材に少しの調味料で味をつけた体に良いレシピで「優しくて懐かしい味」「昔、母が作ってくれたのを思い出した」と皆さん笑顔で味わっていました。

柏崎の宝 木喰仏を知る

かしわざき市民大学では仏像を彫って全国を歩いた木喰上人の生誕300



年の節目に合わせて「柏崎の宝、木喰仏を知る」講座を開講しました。博物館のほか、市内外に出かけて実物を拝観し、博物館の渡邊学芸員や各地の

木喰仏を所有している方々からお話を聞きました。所有者のご厚意で像を触らせて頂くこともでき、微笑仏とも呼ばれる穏やかな表情の像を間近で見ることができました。きれいな状態で保管されている像もあれば、子供達と遊んだために顔がすり減っている像もあり、それぞれの地で多様な愛され方があったことを発見するとともに、各地のエピソードを聞く事で一層魅力が深まりました。上人晩年の優品83体の木喰仏が残る柏崎市。この魅力をさらに発信していきたいですね。



冬の子どもフェスタ

1月27日(日)に海のホールを会場に、冬の子どもフェスタ(柏崎市子ども会連合会と共同主催)を開催します。冬の時間に、広い室内で子どもたちから思いっきり遊んでもらおうと始まったこのイベント。今回で4年目の開催となります。

恒例のもちつき、ジャンボカルタ、子どもたちのダンスステージ、工作コーナーに加え、節分にちなんで豆まきも行います。

また、子どもたちに大人気のえちゴゴンが登場するほか、景品が当たるビンゴ大会もあり、楽しい

遊びが盛りだくさんのイベントです。当日は市民プラザマスケットキャラクタ―「しみぶう」のかわいい顔出しパネルも登場予定!

子どもたちの「笑顔いっぱい」のレクリエーションになること間違いなし! ご家族やお友達とぜひ、お越しください。



編集・発行：柏崎公民館 柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
Tel 0257・20・7500 Fax 0257・22・2667